

令和2年度事業報告

令和3年5月26日
社会福祉法人きたば会
理事長 近藤裕夫

1. 在宅複合型施設ひろの里

通所介護・短期入所生活介護にそれぞれ管理者を配置し送迎に伴うトラブルがゼロとなった。

2. 特別養護老人ホームなつあけの里ささゆり苑

設備上はユニットケアの完成はなされていたが、ソフト面で未完であったため充足した。

3. デイサービスセンター空

令和2年9月30日廃止。

4. 地域密着型特別養護老人ホーム冬野の郷

ケアサポートソリューション（見守り機器）導入。

通所介護においては、令和2年10月1日、デイサービスセンター空との統合により、広域型に変更となる。

法人として

介護サービスの新しい流れを作り、目標とエビデンスのある介護計画を目指す。

(1) サルコペニア 筋肉量の測定、維持

(2) 骨密度 測定と栄養、日光浴

実行できる人材の育成を行い、通所（アゲイン）にて実践中である。

以上